

高病原性鳥インフルエンザウイルス確認に伴う 野鳥監視重点区域の解除について

1 概要

令和6年11月18日に、福島市松川町地内において回収した野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が確認されたことに伴い、野鳥監視重点区域（死亡野鳥回収地点から周辺10km圏内）において、野鳥監視の強化をしてまいりましたが、その後、当該区域内での異常は確認されなかったため、12月16日24時に当該区域が解除されました。

番号	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	病原性等検査結果	監視重点区域指定状況
1	福島市松川町地内	オオハクチョウ 1羽	11/18	11/18 陰性	11/19 陽性 H5亜型	11/22 高病原性	11/19指定 12/16(24:00) 解除

2 今後の対応

引き続き、注意喚起を呼びかけるとともに、野鳥の監視について継続して行ってまいります。